

罹災証明申請書

年 月 日

〈申請者〉 住所 那須塩原市安全町1-1

フリガナ氏名 ナスシオハラ タロウ
那須塩原 太郎

電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

次のとおり災害により住家が罹災しましたので、証明くださるよう申請します。

世帯主住所	那須塩原市安全町1-1	※法人その他の団体にあつては、主たる事務所の所在地を記入してください。
フリガナ世帯主氏名	ナスシオハラ タロウ 那須塩原 太郎	※法人その他の団体にあつては、その名称、代表者の氏名を記入してください。
罹災原因	2023 年 8 月 1 日の 大雨 による	
被災住家の所在地	<input checked="" type="checkbox"/> 世帯主住所と同じ	所有者:住家の持主 管理者:マンション管理者等 居住者:一緒に住んでいる人(所有者以外) 借受人:住家を借りて住んでいる人
	<input type="checkbox"/> 世帯主住所と別	
申請者と被災住家等の関係	<input checked="" type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> 管理者 <input type="checkbox"/> 居住者 <input type="checkbox"/> 借受人 <input type="checkbox"/> その他()	
住家の被害箇所及び内容	例)暴風により、屋根の瓦が一部破損した。 大雨により、床下浸水。	

※被害認定調査を迅速に行うため、固定資産課税台帳等に記載された建物の所在・地番、床面積、構造、図面といった情報を利用する場合があります。

 確認しました(住家の所有者がチェックしてください)

自己判定方式による証明書の交付を希望する場合	<input checked="" type="checkbox"/> 「準半壊に至らない(一部損壊)」(損害割合10%未満)の判定に同意します。 ※自己判定方式は、公的支援の対象とならない軽微な被害の場合に、申請者の同意のもと申請者が撮影した写真から審査し、短期間で証明書を発行するものです。(例:床下浸水、瓦の一部破損等) 自己判定方式を用いない場合は、申請を受けた後に家屋調査の実施、罹災程度の判定を行うことから、証明書発行に時間を要します。	
証明書交付方法	<input type="checkbox"/> 窓口	<input checked="" type="checkbox"/> 郵送 (<input checked="" type="checkbox"/> 申請者住所 <input type="checkbox"/> 世帯主住所 <input type="checkbox"/> 被災家屋の所在地)